



①リビングからのながめ。



②フォーカルポイント。庭の中央を貫くデッキの先に、横格子の目隠しをあしらひ、アクセントに。玄関からまっすぐの視線にもあたります。



③横格子の目隠し。
目隠し=三協立山アルミ「ヴェールライン」



④ウッドデッキにはソーラーライト。
⑤ウィッチフォードの葉がグリーンをあしらひて。



⑥中津川の鮭を黒石で表現。



⑦お庭の全景。

⑧隣地境界に建てられていた無機質なフェンスは、ウッド調のアルミフェンスで覆いました。
アルミフェンス=タカショー「エバーアートウッド」

岩手県T邸
施工面積=約30坪
施工期間=約20日
設計・施工=トータルエクステリア(P156参照)
プランナー=伊藤 良男さん・細川 睦さん

Style 2

ウッドデッキの橋をめぐらせて



⑨お庭の全景。交差するウッドデッキを橋に見立てて。



⑩下草はギボウシ、フウロソウなど。



⑪お庭の中心。景石とゴロタ石で川原のイメージをプラス。



⑫シンボルツリーのジュンベリー。夜にはスポットライトで明るく照らされます。

Planner's comment



伊藤 良男さん
細川 睦さん

建物、周囲の環境、そして視線や人・草などの動線をうまくデザインに取り入れること、そして何よりも、住む人のライフスタイルに合ったプランを心掛けています。

岩手県盛岡市内マンションのT邸。専用庭の施工にご依頼でした。盛岡は市内に川と橋が多いことで有名。その美しい情景を、マンションの専用庭に再現することにしました。高さが低くて歩きやすいウッドデッキ（ローデッキ）を設置しました。ウッドデッキの素材は、じょうぶでメンテナンスフリーのアイアンウッド（鉄のように硬い木材）です。交差するウッドデッキを橋に見立て、中津川を遡上する鮭を小石で表現するなど、すっきりした中にも遊び心のある雰囲気をご提案しました。お庭の中心には、景石とゴロタ石で川原のイメージをプラスし、シンボルツリーのジュンベリーを植えました。庭の中央を貫くデッキの先に、横格子の目隠しをあしらひ、フォーカルポイント（注視点）に。玄関からまっすぐの視線にもあたります。隣地境界に建てられていた無機質なフェンスは、ウッド調のアルミフェンスで覆いました。室内からながめるだけでなく、外に出てデッキを歩いたり、テラスで家族団欒を楽しんだりできる、アクティブな庭でもあります。